



年頭のご挨拶

香川県中小企業団体中央会
会長 国東 照正

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、平成24年の輝かしい新春をお健やかに迎えのものと心からお喜び申し上げます。

また、平素は、本会の運営に際しまして、格別のご支援とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、3月11日に発生しました東日本大震災は未曾有の大被害をもたらしました。地震に伴う大津波によって我が国史上最悪の原発事故が起き、広範な地域での電力不足問題も発生しました。加えて、海外の洪水や台風12号などの自然災害のほか、急激な円高や欧州の金融不安など我が国の経済・社会活動が停滞を余儀なくされる多難な状況が続いた1年でありました。

しかしながら、この震災からの復旧・復興においては本県の地場産業組合をはじめ全国各地の本当に多くの中小企業組合並びに中央会が支援活動を展開するなど、中小企業組合の基本理念である相互扶助の精神が大いに発揮されました。まさに、昨年を象徴する漢字である「絆」を強く感じた年でもありました。

このような中、本会は昨年10月20日、創立55周年記念式典を開催し節目の年を祝うとともに、県下中小企業並びに中小企業組合のさらなる飛躍・発展のため、中央会創立の原点に立ち返り、関係者が一丸となって一層努力していくことを決意したところです。

本年におきましては、次なる60周年に向けて、中小企業団体の唯一・専門の支援機関としての使命を果たすべく、中小企業並びに中小企業連携組織のニーズを的確に把握し、地域産業の支援をはじめ、経営革新・創業等への支援、情報化対策、雇用・労働対策事業の実施、新規組合設立の一層の推進などの諸事業を国・県等との緊密な連携のもと積極的に取り組んでまいります。

新年を迎え、中小企業組合をはじめとする関係者の皆様が、心も新たに、組合組織等の多様な連携のもと、本県経済の発展と中小企業の振興のために邁進されますことをご期待申し上げますとともに、本年が皆様方にとって前途明るい年となりますことをお祈り申し上げます年頭のご挨拶といたします。